

## 令和元年度全国学力学習状況調査結果

### 1 テストの概要

平成30年度までは、国語は国語A・国語B、算数は算数A・算数Bと分かれていましたが、令和元年度から「知識」と「活用」を一体的に問う問題形式で実施しています。

### 2 テスト結果 ○特に良かった内容 ●努力を必要とする内容 □今後の対応

(1) 国語 全国 63.8% 静岡県 65%

○目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む問題がよくできていました。

○目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む問題がよくできていました。

●国語への関心意欲態度や「書くこと」に関する問題ができていませんでした。

(2) 算数 全国 66.6% 静岡県 66%

○式の意味を読み取る問題はよくできていました。

●答えを選んだ理由を書く問題ができていませんでした。

●計算の仕方についてまとめて記述する問題ができていませんでした。

国語でも算数でも同じ課題が見えてきました。文章を読み取ることはできていても、自分の言葉で書くことは苦手です。昨年度から引き続き、今年度も国語を窓口とした研修を行っています。読むことはもちろんですが、書く活動にも力を入れていきたいと思います。

国語だけでなく、算数でも、なぜその式になったのか説明する文をノートに書いたり、友達の考えをノートに記録したりして、自分の言葉で書くことをしていきたいと思います。また、他教科でも、指導者が黒板に書いたものをただ書き写すだけでなく、友達や先生の話聞き取ってメモをするなど、書くことに抵抗をなくす取り組みを心がけていきたいと思います。

(3) 学習状況調査より

① 自分自身に関すること

○ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。

○学校のきまりを守っていますか。

○人が困っているときは、進んで助けていますか。

○いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。

○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

●将来の夢や目標を持っていますか。

昨年度の表れと同じで、学校のきまりを守ることは、当たり前のことだと考えている子が多く、規範意識がしっかりとできています。また、人が困っているときには、助けてあげることやいじめは絶対にいけないことだと考えている子の割合が非常に高くとても良いことだと思います。人の役に立っていると思うことを「自己有用感」といいます。人に認めてもらえることは、これからの意欲にもつながります。このような人間になりたいと思うことはすばらしいことです。

努力を要する内容も昨年度の傾向と似ています。将来のことについて、夢をもっている子が少ないようです。ご家庭で「将来は何になりたいの？」など話題にすることがあるでしょうか？6年生は卒業に向けて、「あなたの夢は何ですか？」と聞かれることもあると思います。保護者の皆さんからお子さんへ、「子どもの頃は、こんな夢を持っていたんだよ。」や「この夢は実現したけど、こっちは夢は叶わなかったなあ。」など、これからのことについて、なんとなく話をしてみてください。

## ② 家庭や地域での生活

- 朝食を毎日食べていますか。
- 毎日同じくらいの時刻に寝て、起きていますか。
- 家で、自分を計画を立てて勉強をしていますか。
- 今住んでいる地域の行事に参加していますか。
- 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっとしてもらいたいと思いますか。
- 新聞を読んでいますか。

## ③ 学習状況

- 先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか。
- 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか。
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思いますか。
- 国語の勉強は大切だと思いますか。
- 算数の勉強は大切だと思いますか。
- 国語の勉強は好きですか。
- 算数の勉強は好きですか。

毎日、規則正しく生活ができていることがよく分かりました。自分の住んでいる地域のことを外国の方にも知ってもらいたいほど、誇りをもっています。大好きな修善寺という自分たちのまちをこれからも盛り上げていく力をつけていきたいと思います。

学習面のアンケートでは、国語と算数の勉強は嫌いだけど、大切だとは思っている。という結果になりました。学習は「やらされる」(受け身)だと嫌いな方向へ行ってしまいます。楽しいと思える勉強を見つけ、それをつきつめ、自ら学べるようにしていく。それがこれからわたしたちが目指していく教育です。